

30年7月「学校評価」生徒・保護者・教職員アンケート

今回は、望ましい回答3・4が少なかったと思われる平均が 3.00 を下回る項目に注目してみました。あわせて、半年前の結果とも比較しています。  
 (「卒業」によって生徒集団・保護者集団が変わっていますので必ずしも、数値の変化＝人々がどうなっていたか とは言えず、学校全体の傾向がどうかを表すものと考えています。)

	生活面							学習面						
生徒アンケート 設定 上:30年7月 下:30年2月	自分から進んでいる あいさ	学校での行事には、いつも真剣に取り組んで、いつも他の人に嫌がることをし 言ったりはしない。してしま	授業に遅れたり、忘れ物をしたりすることはなく、学習の準備はしっかりと	友だちを大切にする気持ちがある。	学級の係へ掃除当番や日直など、や委員会活動などをして、さばらずにきちんと	家族とよく話をする方である。	授業中は、先生やクラスメートの話を、きちんと聴いている。	授業中に各自が課題に取り組んで、集中している。取り組む時間、決めて	授業中の話し合い活動などでは、自分から進んで意見を言っている。	朝読書や終学学習にしっかりと取り組んでいる。	家庭で、宿題や自主的な学習などをして、自主的な	家庭でのゲームやSNSをする時間を決めてい	家庭で、定期テストや学習確認プログラムにむけて計画的に学習してい	
全体	3.28	3.37	2.94	3.09	3.68	3.54	3.21	3.26	3.20	2.81	3.23	2.64	2.05	2.56
	3.16	3.37	2.83	3.09	3.55	3.44	3.23	3.19	3.09	2.72	2.92	2.73	2.03	2.61
増減	0.12	0.00	0.10	0.00	0.13	0.10	-0.02	0.07	0.11	0.08	0.31	-0.09	0.02	-0.05

○「他の人に嫌がることを言ったりししたりしてしまうことはない」がやや増えたのは望ましい傾向と言えますが、今後も指導を続ける必要があります。  
 単に「その言動はいけません」と指導するだけでなく、「なぜ自分は他人の嫌がることを言ったりししたりしてしまうんだろう」といった内面の気づきを促す働きかけをしないと、本人の向上に結びつかないと考えます。  
 ○「授業中の話し合い活動などでは自分から意見を言っている」が微増なのは望ましいですが、これからも働きかけを続ける必要があります。単に「もっとすすんで言いなさい」と言うだけでなく、すすんで行うためには自分の考えをもつ必要があるため、「言うことをつくる。考える」時間を、教員が話し合いの前に設ける必要と思っています。  
 ○家庭学習(テストに向けた学習を含む)のすすめやSNSの制限については、ご家庭で「ケータイ・スマホの親子の約束づくり」や「勉強しやすいように雰囲気をもっていく」工夫が必要だと思います。高価な機材はたとえ「子のために買った」ものであっても、保護者の所有物とお考えいただき、使い方については遠慮なくご指導くださるようお願いいたします。  
 ○「中学校ではあまり宿題が出ない」と言われてきましたが、以前に比べると「家でやっておくこと」の指示は増えています。

	生活面							学習面						
保護者アンケート 上:30年7月 下:30年2月	わが子が自分から進んで、 あいつさつをうしてい	わが子が学校行事に、 とり組めたりして、 励ま	わが子が、人の嫌が、 を言ったりし、 し、じつと論ずる	わが子が、学習の準備を きかけている。	わが子が仲良くして、 友だちを把握している。	わが子の学校で、 よに、心かいて把握する	わが子と話を、 する機会を	授業中、先生と他の人の 話をきき、 が子に働きかけてい	授業中、自分から進んで 意見言う、 に働きかけてい	家庭で、 に話、<				

○「わが子が、学習の準備をしっかりできるように働きかけている」がさらに低くなりました。小学生時代、「ランドセルの中身は前の晩に用意」のお声かけをされていたことは、同様のお声かけを今しばらくは続けてくださるのがありがたいです。  
 ○授業中や朝読書の指導は学校がすべきことですが、ご家庭でも話題にさせていただくことで、子どもたちのがんばりへの「認め」にもなります。支える意味でお願いいたします。  
 ○今の評価・評定では、テスト以外の要素(提出物や実演・実技)も大きく関わりますが、定期テストのように「まとまった量の中身を試す」テストに対応する構え・力は、進学だけでなく、社会に出るときや出てからも、自分の生きる道を手に入れるために鍛え持っておくに越したことはありません。ご家庭でも十分な準備ができるような雰囲気づくりをお願いします。  
 ○ゲームやSNSについては上記のとおりです。

	生活面							学習面							
教職員 アンケート 設問  上:30年7月 下:30年2月	生徒が自分の から進んで いる教職 員あ	学校の行事の 意味や良 さを 取りさ	生徒が、人 の嫌がる ことを を	生徒の準備 ができて ない	周りの仲間 や先輩・ 後輩な り	学級の係 や委員 会活動 な	どの様に 向かい 合っ て行 う	何気な い雑談 の中 で、家 族	授業中は 先生や クラス の	授業中に 各自が 課題に 取り 組む	授業中の 話し合 い活動 な	朝読書や 終学習に しつ 指導を かり	家庭的に 取り組 むべき 宿題や	ゲームや SNSな いば よ う に 働 時	定期テ ス ト 向 け 、 学 習 確 認 に プ ロ
	3.63	3.38	3.38	3.31	3.25	3.25	2.94	3.44	3.44	3.00	3.19	2.94	2.69	3.00	
	3.63	3.38	3.31	3.19	3.35	3.08	3.00	3.46	3.46	2.96	2.96	3.16	2.72	3.20	
増減	0.00	-0.01	0.07	0.13	-0.10	0.17	-0.06	-0.02	-0.02	0.04	0.23	-0.22	-0.03	-0.20	

○教員が「家族の話を聞く」ことに遠慮を感じるのにはある意味自然でもあります。お子さんの理解のために分かっておきたいこともありますので、今後も信頼関係を築くことを中心に、必要に応じた生徒との会話を心がける方向で考えます。  
 ○教員が、ご家庭での学習・ゲーム・SNSなどの行動への指導をやや控えている結果になっていますが、SNSによって自他が被害者・加害者となる事案もありますので、教員が注意を促す機会をもつ方向で考えます。